



エフピック 広島ファミリー相談室

活動報告

第 12 号

発行日
2020年6月1日

今こそ心の繋がりを!!

新型コロナウイルス感染拡大を防止する対応として、「人との距離」が問題になっている。ソーシャルディスタンス（社会的距離）と言われる。身体的距離をとる一方で、心の繋がりを保つ方策が、今、私たち個人に求められている。心の繋がりの大切さを再確認する機会として、皆さん、この困難な状況を受け止め、共に乗り越えましょう。

★当相談室「かるがもクラス」1年の歩み★

「かるがもクラス」は、親の離婚という不条理にさらされている子どもの気持ちを両親に伝え、親として、今すべき、そして親にしかできない、親だからできる子どもへのケアを考えてもらう親支援のプログラムとして、昨年1月から始めました。

昨年は、計9回の「かるがもクラス」を開催しました。参加者は計30人で、父17人、母11人、祖父母2人でした。当相談室が面会交流を支援している父母が主ですが、新聞等で知って参加した方もありました。

前半の子どもの声の朗読では、会場はシーンとなり、それぞれが我が子に思いを寄せているようです。グループ交流では、「辛いのは自分だけではなかった。皆、我慢して頑張っている。」と知ることで、慰められ、元気が出た方も多くありました。

面会交流を支援する会員からは、「かるがもクラス参加後は、相手（親）のことを攻撃ばかりしていた親が、子どもの立場を考えて、アドバイスを聞いてもらえるようになった。」「双方が、子どもの利益を考える姿勢になり、日程等の調整が少し楽になった。」などの声があります。

★ これからの「かるがもクラス」

今年3月以降、コロナ禍のため、「かるがもクラス」を中止していますが、今後も、内容をさらに充実させて、続けていきます。該当の方の参加をお待ちしています。

また、県や市の離婚前後親支援事業も始まります。国や自治体の親支援事業の発展に、私たちもお役に立ちたいと考えています。

「かるがもクラス」とは？

1回2時間で、前半は「子どもからのお願い—別居・離婚後のお父さん・お母さんへ」と題した小冊子を使って、親の離婚を経験する子どもの心の声を知り、併せて紛争中及び離婚後の子育てに必要な知識・技法も学びます。後半は、参加者同士でのグループ交流（匿名）で、子どもを巡って気づいたことや親の悩みなどを話し合います。発言は原則自由で、黙って聞くだけでもよいのです。ただ、他者攻撃と、内容を他言することはしてはいけません。参加は、各人1回限りで、費用は無料です。父母混在ですが、元夫婦は、別々の回の参加となります。託児付きの回もあります。



☆家庭問題無料相談会と講演会の再開☆

赤い羽根の募金を基に年度ごとに行っている当相談室の無料相談会を、昨年度は3月1日(日)に県民文化センターで開催することになっていましたが、残念ながら新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止になりました。

新しい試みとして、東京から「養育費相談支援センター」の山崎朋亮センター長をお迎えして講演とDVD上映もして頂くことになっていたのですが、直前の2月28日になって、突然、内閣府からすべての公益社団法人に対し、イベントの自粛を求める要請があったため、やむなく中止することに決定した次第です。相談を予約されていた61人もの方々に対し大変申し訳なく思っています。今年度は少しでも早期に開催し、ご要望にお応えしたいと考えておりますので、改めてのお申込みをお待ちしております。

令和元年度事業報告と令和2年度事業計画

令和2年4月23日(木)、広島県民文化センターにおいて開催を予定していた第7回総会は中止となりましたが、令和元年度事業報告と令和2年度事業計画は郵送にて会員の承認が得られました。令和元年度では、電話・面接相談件数とも増加したほか、面会交流援助回数も増加が見られました。また、広島市からは離婚前後親支援講座の業務委託を受け、3月29日(日)の開催に向けて準備を進めてまいりましたが、これも残念ながら中止となりました。

しかし、ひとり親家庭の支援や別居・離婚に伴う養育費・面会交流など子どもに関する問題は、地方自治体でも取り組むべき課題となっております。広島相談室としては、今年度も引き続き業務委託に応える組織運営を目指して、日々研鑽を重ねてまいります。

令和元年度の主な活動 (令和元年4月～令和2年3月)

活動内容	件数・人数など	備考
面会交流援助	279回	前年度226回
相談	電話281件、面接89件	前年度(電話214件、面接52件)
公正証書遺言の証人派遣	203件(会員341人)	前年度150件(266人)
親ガイダンス(かるがもクラス)	6回(参加者16人)	前年度3回(参加者14人)
無料相談会	中止(申込者61人)	前年度39件(45人)
岡山市養育費・面会交流相談	10回(相談件数28件)	前年度10回(22件)
赤い羽根共同募金活動	募金120件	活動期間: 令和2年1月～3月



今年度も赤い羽根共同募金に取り組みます。どうぞよろしくお願ひします。



公益社団法人 家庭問題情報センター

エフピック(FPIC)広島ファミリー相談室

広島市中区大手町1丁目5番3号 県民文化センター6階

電話・Fax: 082-246-7520 (平日13:30~16:30)

E-mail: fpichiroshima@ybb.ne.jp

